



氷見

Himi City Administrative Guide



—絶対氷見 地域愛— 宣言

Civic Pride

あなたに、愛されるまちでありたい・・・

このまちに住む人が、このまちを愛し、このまちに誇りを持ち、



●絶対氷見 地域愛— 宣言	1	●継	8	●氷見市について	16
●郷	2	●恵	10	●氷見市探訪MAP	17
●伝	4	●人	12		
●魅	6	●第8次氷見市総合計画	14		

このまちを描き、このまちをつくる。



幻想のように美しく、心に澄み渡る景色。



Civic Pride

万葉の歌人も
魅せられた、
幻想のように美しく
雄大な大自然。

そのなかで育まれた
数々の感動や、多くの躍動が、
四季折々の表情とともに、
見る者の心に澄み渡ります。

郷



2



3

2 長坂の棚田

棚田とは、山の斜面に段になって連なる田んぼ。今もこの地に残る懐かしい風景が、農水省「日本の棚田100選」に認定されています。また、棚田オーナーを募集し、オーナーになった方は、一年間、長坂地区の地元農家が中心となり結成したプロ(椿衆)の手ほどきをうけて、春の田植え、秋の稲刈り、はさがけ等手作業で行う昔ながらの農作業を体験できます。

3 朝日山公園

朝日山公園は、明治42年、皇太子(後の大正天皇)の北陸巡啓を記念して開園されました。その展望台からは、市街地はもちろん、南北の海岸線のつらなり、潮路に浮かぶ能登半島から立山連峰にいたるまでの息をのむような素晴らしい景観が一望できます。また、県内有数のサクラの名所として知られています。



4

4 十二町潟水郷公園

十二町潟水郷公園は、万葉歌人 大伴家持が舟を浮かべ詠歌したと云われる「布勢の水海」の姿を今にとどめた、貴重な歴史性と自然資源を生かした都市公園です。国指定の天然記念物であるオニバス発祥地や、イタセンバラ等の数々の水生動植物を観察・学習することができます。



▲十二町潟水郷公園に飛来する白鳥たち
冬の使者、白鳥は毎年、越冬のため飛来します。

1 海越しに望む立山連峰

富山湾上に浮かぶようにそびえる立山連峰の景観は水見市のシンボル。このような海越しに3,000m級の山々を眺めることができる場所は、能登半島国定公園の雨晴海岸(高岡市)から水見海岸一帯にかけてしか確認されていません。



▲けあらし
海面から立ち上る水蒸気が、陸上からの冷たい空気に触れて発生する霧。厳冬期に多く発生します。

伝統ある祈りと願い
そして心のふれあい。



Civic Pride

歴史ある

伝統の祭りから、

氷見の幸を堪能

できる祭りまで、

時代を超えた

魅力ある祭りを通して

人々にふれあい、心豊かにします。

伝



2

1 獅子舞

市内には、数多くの獅子舞が伝承されており、氷見の獅子舞は太鼓や笛の音にあわせ、天狗と獅子が乱舞する勇壮な演目が特徴です。市内全域で110を超える獅子舞が演じられています。

2 ひみまつり

「6万人心のふれあい」を基本テーマとした市民の祭り。花火大会や獅子舞競演会など、盛大に催されます。



3



3 まるまげ祭り

かつて幸せな結婚を願った芸妓たちが、年に1度の休日に、人妻を象徴する「丸まげ」を結び、市内の千手寺(幸町)の観音様に願かけをしたのが由来と伝えられています。



4

4 ごんごん祭り

朝日本町・上日寺の朝日観音の祭礼で、その昔は氷見庄一町百カ村の総祭でした。言い伝えでは、江戸時代初期に起こった大日照りのための雨ごい行法が成就したことで、農民たちは狂喜乱舞。上日寺の鐘を打ち鳴らして喜び祝ったのが由来とされています。以来、報恩と厄よけの法会とともに、力自慢の若者たちが長大な松の生木の丸太で、釣り鐘を連打、そのため「ごんごん祭り」と名づけられました。



5

5 祇園祭り

およそ300年前に氷見町一帯を襲った悪病の退散祈願のため、悪病除けの神として京都八坂神社から祇園神の分霊を迎え、平癒祈願を行った結果、悪病が治ったことに感謝し、神輿に祇園の神霊を奉還し、御座町町内を巡行したことに始まったと伝えられています。

魅力を活かして、未来に繋ぐ、まちづくり。



Civic Pride

スポーツ振興や
藤子不二雄[Ⓐ]先生の
作品を活かした
まちづくり。
郷土を愛する
人々の熱意や思いで
氷見の魅力を高める力となっています。

魅 風



2

2 まんがロード

氷見市出身の漫画家 藤子不二雄[Ⓐ]先生のご協力をいただきながら「まんがを生かしたまちづくり」として、道の駅から市の中心部を流れる湊川にかかるカラクリ時計「虹の橋」までの商店街通りを「まんがロード」と呼び、ハットリくんとその仲間たちなど多くのキャラクターのモニュメントが点在しています。

1 春の中学生ハンドボール選手権大会

ハンドボールの聖地を目指した全国大会を開催し、地域活性化とハンドボールの振興と競技水準の向上を図っています。

3 忍者ハットリくん列車

JR城端・氷見線で運行する「忍者ハットリくん列車」。車体には、「海越しの立山連峰」「高岡大仏」「となみチューリップフェア」「五箇山合掌造り集落」といった沿線の名物を楽しむハットリくんらが描かれています。



▲氷見市潮風ギャラリー



3



4

4 市街地周遊

「怪物くん」ラッピングバス

平成24年10月より、JR氷見駅と市街地周辺の主要施設を結ぶ路線として「市街地周遊バス」が区間内100円均一の運賃で運行されています。このバス車両には、「藤子不二雄[Ⓐ]先生のマンガキャラクター「怪物くん」がラッピングされています。



▲光禪寺石像



5

5 湊川カラクリ時計「虹の橋」

毎回テーマ曲と共に「忍者ハットリくん」のキャラクターたちが寸劇を始めるアトラクション。ハットリくんとケムマキの忍法水芸対決が見ものです。3月～12月の9:00～19:00(夏季は21:00まで)の毎時00分に開演(土日・祝日は毎時00分と30分)



受け継がれてきた、人と自然の豊かな歴史。

